

令和2年度12月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
鳥取市立江山学園整備事業費(外壁改修分)	教育総務課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
86,342	令和3年度	13,810		72,400		132

[事業の目的]

平成29年9月に「江山校区の学校のあり方を考える会」より、神戸小・美和小・江山中3校による小中一貫校の設置を望む旨の要望書が提出され、校区審議会において、現美和小の位置に校舎一体型の小中一貫教育校を設置する答申がなされた。この答申を受け、神戸小・美和小・江山中3校を統合した新たな義務教育学校を令和2年4月に美和小学校の位置に開設したが、既存の美和小学校校舎だけでは3校統合後の児童生徒の受入れに対応できないこと、中学校課程に対応した教室が整備されていないことから、仮設校舎で対応しているところである。

このことから、適正な教育環境を整備する必要があるため、既存校舎の長寿命化改良工事及び校舎増築工事を実施する。それに先立ち、既存校舎棟の外壁を調査した結果、外壁の下地調整剤にアスベストが含有していたことから、アスベストの除去を含む外壁改修工事を先行して行うものである。

[事業の内容]

【鳥取市立江山学園整備事業】

- ・既存校舎長寿命化改良工事外壁工事分(令和3年度 83,155千円)
- ・工事監理業務(令和3年度 3,187千円)

[これまでの関連する取組み]

- ・江山学園整備基本設計業務 (H31年度)
- ・隣地造成測量設計業務 (H31年度)
- ・江山学園整備実施設計業務 (H31～R2年度)
- ・隣地造成工事 (R2年度)
- ・仮設校舎賃貸借 (R2～R4年度)

[今後の取組み]

既存校舎長寿命化改良工事	R2～R3年度
校舎増築工事	R3～R4年度
外構設計業務	R3年度
外構工事	R4年度
仮設校舎解体	R4年度